

- 社会科 (歴史的分野)
- 単元名 第二次世界大戦とひろしま (4時間扱い)
- ねらい 第二次世界大戦が、人類全体に惨禍を及ぼしたことを理解させ、「国際協調と国際平和の実現」に努めることが大切であることに気付く。

○戦時下の人々

1時間目

【主な学習活動】

- ・戦時体制下で国民の生活がどのように変わったかを調べる。

【主な発問】

- ・戦時体制下の国民生活は、戦前と比べて、どのように変化していったのだろうか。

【指導上の留意事項】

- ・戦時体制下の国民生活の変化について、戦前と比較させたり、戦況と関連付けさせたりして、理解させる。

○戦争の終結

2時間目

【主な学習活動】

- ・第二次世界大戦によって、国民が大きな惨禍を受けたことや人類全体に及ぼした惨禍について調べる。

【主な発問】

- ・なぜ日本は、終戦を決断したのだろうか。
- ・第二次世界大戦は、人類にどのような惨禍を及ぼしたのだろうか。
- ・戦争を繰り返さないために、私たちにできることは何だろうか。

【指導上の留意事項】

- ・終戦までの経緯と、戦争が人類全体に与えた惨禍について理解させる。
- ・「国際協調と国際平和の実現」に努めることが大切であることに気付かせる。

○ 第二次世界大戦とひろしま～原爆ドーム～

「郷土ひろしまの歴史Ⅱ」P.24～29 を活用

3・4時間目

【主な学習活動】

- ・第二次世界大戦時における広島の人々の生活の変化について調べる。
- ・戦後の広島街の復興について調べる。
- ・原爆ドームが、世界文化遺産となった経緯をまとめる。

【主な発問】

- ・戦時体制下で広島の人々の生活は、どのように変化していったのだろうか。
- ・なぜ、広島街は、いち早く復興することができたのだろうか。

【指導上の留意事項】

- ・広島街の復興の様子や原爆ドームが世界文化遺産となった経緯について調べ、広島が世界平和に果たす役割について自分の言葉でまとめさせる。



- 戦争によって、広島市に暮らしの人々の生活も大きく変化したんだな。
- ひろしまの街の復興計画には、広島市民の平和への思いが込められていたんだな。
- 世界文化遺産の原爆ドームは、核兵器の廃絶と世界平和を訴えているんだね。